

2025年度名古屋大学文学部聴講生 出願要項

名古屋大学文学部の授業科目のうち、一又は複数の授業科目を聴講しようとする方は、下記により聴講生として入学を出願することができます。

なお、本制度により在留資格「留学」（＝留学ビザ）は取得できませんのでご注意ください。

1. 入学資格

（１）高等専門学校、短期大学、大学のいずれかを卒業した方又は卒業見込みの方。

（２）その他教授会が適当と認めた方。

※入学資格（２）で出願を希望される場合は、出願開始日の１ヶ月前までに事前に文系教務課文学部担当まで問い合わせてください。問い合わせがない場合、入学資格（２）での出願はできません。

2. 入学時期

春学期入学：４月、秋学期入学：１０月

3. 在学期間

聴講しようとする授業科目の開講期間とします。

4. 聴講可能科目

本学部の開講する授業科目で、本学部専任教員が担当する講義・演習科目。（ただし、本学部において教育研究に支障が生ずるおそれがないと認められる場合で、かつ、収容能力に問題がない場合に限る。）

5. 聴講可能単位数

１年間あたり２０単位以内

6. 選考方法

書類審査。ただし、必要がある場合には面接試験を行うことがあります。面接試験を行う場合は、別途通知します。

7. 出願書類等

①聴講生入学願（所定用紙。事前に、授業担当教員の内諾を得て、教員の印をもらう必要があります。）	１通
②履歴書（所定用紙。写真を貼り付けてください。）	１通
③卒業（見込）証明書（最終出身学校発行のもの。本学部（研究科）出身者は不要。）※	１通
④成績証明書（最終出身学校発行のもの。本学部（研究科）出身者は不要。）※	１通
⑤所属長の承諾書（所定用紙。有職者のみ。）※現在勤務中の方で、入学してからも職に留まる場合のみ提出してください。入学前に退職する場合は履歴書に退職予定と記入してください。	１通
⑥返信用封筒（角形２号封筒に１８０円切手を貼付し、送付先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。）	１通

⑦入学検定料 ※ゆうちょ銀行で 9,800 円の普通為替証書を作成し、 <u>記入欄には何も記入しないで提出してください。</u>	9,800 円
⑧（外国人のみ）在留カードの写し（両面）	1 通

※氏名変更等により、証明書の記載氏名と現在の氏名が異なる場合、それを証明できる書類を併せて提出してください。

8. 出願期間

(1) 春学期：2025年2月27日～3月 3日 9時～16時（12～13時を除く）

(2) 秋学期：2025年9月 1日～9月 3日 9時～16時（12～13時を除く）

※出願は平日のみ。

9. 願書の提出先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

名古屋大学文系教務課（文学部） Tel (052) 789-5245

10. 入学許可

入学の許可または不許可は、決定次第本人あて通知します。

11. 入学手続き

聴講生として入学を許可された方は、所定の期間内（別途通知）に、入学料を納入してください。

入学料	28,200 円
-----	----------

※入学時に入学料の改定が行われた場合には、改訂時から新たな入学料が適用されます。また、納入済みの入学料の払い戻しはしません。

12. 入学後の手続き

入学手続きをされた方は、所定の期間内（別途通知）に、授業料を納入してください。

授業料	1 単位につき 14,800 円
-----	------------------

※入学時および在学中に授業料の改定が行われた場合には、改訂時から新たな授業料が適用されます。また、納入済みの授業料の払い戻しはしません。

13. その他

①聴講生としての入学許可/不許可は提出された出願書類での審査等により決定します。科目担当教員から内諾を受けた段階で入学が許可されたわけではありません。

②出願後、提出書類は返却しません。

③納入済みの入学検定料の払い戻しはしません。

④春学期の科目（4月～9月）のみ出願した受講者は、秋学期の科目（10月～3月）を追加して聴講することはできません。この場合、秋学期の科目は改めて出願することとなります。

春学期及び秋学期の科目の聴講を予定している場合は、春学期の出願時に秋学期の科目も含めて出願することをお勧めします。

⑤聴講生として入学後に、無断欠席が多い場合は、以後出願が制限されることがあります。

⑥出願書類提出後の聴講科目の変更は一切できません。

⑦住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、選考、入学手続及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍管理を行うためのみに利用します。

また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しません。

14. 入学に際しての留意事項

- ①聴講生は、「聴講生入学願」出願により許可された科目の聴講のために在籍を許可しています。原則として、許可された科目の聴講以外の他の学内活動は、許可していません。
- ②「聴講生入学願」出願により許可された科目以外の授業の出席や、授業担当教員・その他の教員に授業時間外での個別の指導を求めることはできません。
- ③入学許可後、本学の教育研究活動を妨害する行為や、ハラスメントに該当する行為など、不適切な言動が認められる場合は、学内での議を経て、除籍とすることがあります。除籍となった場合、翌学期以降の出願は認められません。
- ④聴講生に対して、キャンパス内への車両での入構・駐車許可証の交付はできません。
- ⑤その他、学内施設の利用等、学内での活動は大学の指示に従ってください。

名古屋大学文学部 聴講生入学願

年 月 日

名古屋大学文学部長 殿

(フリガナ) 漢字氏名	印
英字氏名	
生年月日	年 月 日生
現住所	〒 e-mail Tel () ー

下記により貴学部の聴講生として入学を希望しますので、ご許可くださるようお願いいたします。

記

1. 聴講の目的

2. 聴講希望科目

授業コード	授業科目名	単位	学期 (春/秋)	曜日	時限	担当教員氏名	印

合計 科目 単位

＜注意＞春学期の科目（４月～９月）のみ出願した受講者は、秋学期の科目（１０月～３月）を追加して聴講することはできません。この場合、秋学期の科目は改めて出願することとなります。

履 歴 書

(PERSONAL HISTORY)

(フリガナ) 氏 名 Name in block letters		Family Name			Given Name		Middle Name		写 真 写真は3×4cm 正面向き 半身、脱帽 3ヶ月以内に 撮影したもの
生年月日 Date of Birth	年 月 日 Year Month Day			性別 Sex	男・女 M・F				
国 籍 Nationality									
現 住 所 Present Address		(Tel) _____ e-mail _____							
本国の住所(外国人のみ) Address in Home Country		(Tel) _____							
日 付 Dates (Year Month Day)		年 数 Years (Year Month)	学 歴 School Career * Enter to Graduate from Primary School						
年 月 日		年 月	Enter		小学校入学 Primary School				
年 月 日			Graduate		小学校卒業 Primary School				
年 月 日		年 月	Enter		中学校入学 Junior High School				
年 月 日			Graduate		中学校卒業 Junior High School				
年 月 日		年 月	Enter		高等学校入学 Senior High School				
年 月 日			Graduate		高等学校卒業 Senior High School				
年 月 日		年 月	Enter		大学 学部入学 Faculty				
年 月 日			Graduate		大学 学部卒業 Faculty				
年 月 日		年 月	Enter		大学院 修士課程入学 Master's Course				
年 月 日			Graduate		大学院 修士課程修了 Master's Course				
年 月 日		年 月	Enter		大学院 博士課程入学 Doctor's Course				
年 月 日			Graduate		大学院 博士課程修了 Doctor's Course				
年 月 日		年 月	現況 Present Position (研究生等) (Reasearch Students)						
教育年数計 total		年 月							
期 間 Period		職 歴 Occupational Career							
年 月 日									
年 月 日									
年 月 日									
年 月 日									
年 月 日		現況 Present Position							
上記のとおり相違ありません I affirm the above to be true. 申請年月日 Date of Application 申請者署名 年 月 日 Appicant's Signature 印 Year Month Day									

—注 意 事 項 Remarks—

- (1) 黒インクまたは黒のボールペンで書くこと。Write in black ink or black ball point pen.
- (2) 活字体を用いること。Use block letters.
- (3) 固有名詞は省略しないこと。Don't abbreviate proper nouns.

承 諾 書

年 月 日

名古屋大学文学部長 殿

私個人の勉学のために、貴学部聴講生として入学を希望します。

氏 名 印

上記のとおり相違ありません。

また、本人が在職のまま貴学部聴講生として入学することについては、差し支えありません。

年 月 日

【所属長証明欄】

所 在 地

名 称

所属長・職氏名

印